

## PDF 書類作成のヒント

### アプリケーション作成者向解説

RIJYEC アプリケーション検討委員会 2017/05 (D2600 若林)

#### (1) 総説

RIJYEC から提供される青少年交換プログラム申請書（アプリケーションフォームまたはアプリケーション）は PDF 形式で、データの入力をコンピュータ上でフォーム入力することが求められています。アプリケーションの作成は、提供された PDF 書類のフォームにデータを打ち込むことから始まります。PDF 形式はコンピュータの種類を選びません。（Windows, Mac, Ipad, google app 等）

しかし、ソフトやバージョンの違いにより正しい表示がなされなかったり、作成した書類を保存できないような不具合が報告されています。ここでは、Windows と Mac のパソコン（デスクトップ、ラップトップ）での書類作成について解説します。

#### (2) アプリケーションフォーム（申請書）のダウンロード

1. RIJYEC のホームページ、「各種資料」にアクセスしてください。  
<http://rijyec.org/doc.html>
2. 長期または短期プログラム申請書（英文）をダウンロードしてください。
3. 文書は D2600 NAGANO Ichiro のように名前をつけて保存してください。
4. 「日本語版解説付き」及び「作成指導パワーポイント」を必ずみて作成しましょう。
5. 日本語版は正式文書としては認められていませんが、地区によっては提出を義務付けている場合があります。この場合、これはファイル形式が「ワード」ですからマイクロソフト「ワード」または「互換ソフト」を使って作成してください。

#### (3) 文書フォームにデータを入力、保存する。

Windows、Mac とも必ず「Adobe reader」を使用すること。Mac の Preview 等ではフォームの入力と保存に多くの不具合が報告されています。

#### (4) 文書に写真を貼り付ける。

##### ◆①Paint (Preview)で写真をクリップボードへコピー

1. デジタル写真を用意します。
2. Windows ではアクセサリの”Paint”を起動します。Mac では Preview を起動します。
3. デジタル写真を Paint または Preview で開きます。
4. 写真の使用する範囲を選択ツールで選択します。
5. 編集メニューから”コピー”します。

##### ◆②Acrobat reader で PDF に写真を貼り付ける。

1. Acrobat reader を開きます。
2. ツールメニュー => その他のツール または ツールバーから「ツール」を選択
3. ツール画面が開きますから、「スタンプ」を選択します。
4. メニューバーで、「クリップボード画像をスタンプとして貼り付け」を選びます。
5. 写真を貼り付ける部位にカーソルを動かします。
6. 写真左上の位置でマウスをクリックし、左下の位置までドラックして画像を貼り付けます。

7. メニューバーで文書ファイル名をクリックして文書に戻ります。
- (5) 文書の写真ページにコメントを入れる。
- ◆Acrobat reader で
1. ツールメニュー=>その他のツールまたはツールバーから「ツール」を選択
  2. ツールバーから、「テキスト注釈を追加 (T)」を選択します。
  3. 文を入力したい位置にカーソルを動かします。
  4. マウスをクリックし、文章をタイプします。
- (6) 文書を保存する。
- 入力が一区切りするごとに文章を保存します。
  - 文書名は D2600 NAGANO Ichiro のように名前をつけて保存してください。
- (7) 文書にサインしてスキャン、PDF で保存する。
- 署名が必要なページでは、署名をするために該当ページを印刷する必要があります。
  - 印刷したのちサインをします。サインと日付は青インクを使用して自筆で記入すること。
  - サインが終わったページをスキャナーで読み込みます。
  - PDF 形式で保存します。
  - スキャナーが自宅にない場合、コンビニのマルチコピー機を使用してスキャンすることができます。
- セブンイレブンマルチコピー機を使ったスキャンの仕方：以下のリンクを参照ください。
- [http://www.sej.co.jp/services/popup/svflow\\_scan.html](http://www.sej.co.jp/services/popup/svflow_scan.html)
- (8) PDF 文書の編集
- (イ) 文書にスキャンしたページを差し込む。
  - (ロ) 不要なページを削除する。
  - (ハ) ページの順番を変える。

<ソフトの事前準備>

◆Windows の場合

PDF 文書のページを編集する場合には Adobe acrobat 等のソフトウェアが必要になります。Adobe acrobat は非常に高価ですので、ここではフリーソフト CubeSoft の CubePDF Utility をダウンロードして使用します。

■CubePDF Utility をダウンロード、起動する。

1. このリンクにアクセスして CubePDF Utility をダウンロードする。
  2. <http://www.cube-soft.jp/cubepdfutility/>
  3. CubePDF Utility を起動する。
- (イ) スキャンしたページをアプリケーションに差し込む。
1. メニューバー「開く」から「アプリケーション文書」を開く。
  2. メニューバー「開く」から「で差し込む文書」を開く。
  3. 後に開いた「差し込む文書」だけしか見えない場合があります。ウインドウが重

なっているために見えなくなっています。ウインドウをマウスでドラッグして動かすと下にアプリケーション文書が見えます。

4. 差し込む文書のページをアプリケーション文書のウインドウの適切な位置にドラッグします。
  5. 文書を保存します。
- (ロ) ページを削除する。
1. 削除したいページをクリック選択して、メニューバーの”削除”をクリックする。
  2. 文書を保存します。
- (ハ) ページの順番を変える。
1. 移動したいページを選択する。複数の選択はシフト+クリックで選択する。
  2. 選択して色が変わったページをドラッグして移動します。
  3. 文書を保存します。

#### ◆Mac の場合

Mac の場合、標準で付属している **Preview** で上記の機能が使えます。ただし、文書保存の時「ファイルメニューの保存」から保存すると期待する結果が得られない場合があります。**Mac** の場合、全ての入力完成してからページ編集作業を行うのが良いでしょう。

1. **Preview** でアプリケーション文書と差し込み文書を開く。
  1. **Finder** 上で、完成したアプリケーションのファイルを選択する。
  2. 右クリックで「このアプリケーションで開く」から「**Preview**」を選択する。
2. それぞれのウインドウで、表示、サムネールを選択し、サムネールサイドバーを表示させる。
3. サムネールサイドバーの上で、**Windows** と同様な作業を行う。
4. 「ファイル」メニューの「プリント」から「**PDF** で保存」を選択して文書を保存する。

(注意)

この場合フォーム入力機能が停止されるので、以降はフォーム入力できないことに注意してください。

- (9) 検証が終わったら、送付できる形式で保存して提出する。  
アプリケーション文書が完成したらいよいよ提出ですが、これ以降のデータ入力やデータの変更を避けるためにフォーム入力機能を停止するか、セキュリティでロックをかけます。  
セキュリティでロックをかけるのには、**Adobe acrobat** 等の標準以外のソフトが必要になるため、**Adobe reader** でフォーム機能を停止する方法を記します。

#### ◆Windows の場合

1. **Acrobat reader** で完成したアプリケーションを開く。
2. 「編集からプリント」を選択する。
3. 「プリンター」プルダウンメニューから「**Microsoft Print to PDF**」を選択する。
4. 「印刷」をクリックする。
5. 印刷結果を保存する場所と名前を求められるので、それぞれ入力し、「保存」をクリックする。
6. 保存した文書を開いて、フォーム入力禁止になっているか確認する。

◆Mac の場合

1. Finder 上で、完成したアプリケーションのファイルを選択する。
2. 右クリックで「このアプリケーションで開く」から「Preview」を選択する。
3. 「ファイル」メニューの「プリント」から「PDF で保存」を選択して文書を保存する
4. 保存した文書を開いて、フォーム入力禁止になっているか確認する。

(注意)

一度フォーム入力を禁止すると、データの修正が困難になりますから保存の時は「上書き保存」を避け、「名前をつけて保存」するのが良いでしょう。これによりデータの修正を求められた時に対応するのが容易になります。

(10) その他

- 書類の作成、入力は交換学生自身が行うようにしましょう。入国時や出国時に **Immigration control** で止められて、事情を聞かれる場合があります。そんな時自分で入力しておくと内容を覚えていますから対応が容易になります。同時に交換学生はみなさんの留学のために多くの人々が関わってくれていることを理解実感できるでしょう。
- アプリケーションフォーム作成にあたり、わからないことがあれば遠慮なく地区青少年交換委員会に連絡してください。

(11) 終わりに

ロータリー青少年交換事業に携わるロータリアンは、このプログラムに参加した学生が将来、多様な職業を通じ社会に貢献すること。また多様性を認識し、平和で寛容な社会を作るために貢献することを強く願っています。

笑顔で！！